



広
報

こざがわ

発行/編集 古座川町役場総務課/広報編集委員会 電話(代) 0735-72-0180

2010

2

No.110



七草粥食べてまだまだ元気に頑張ろかえ

古座川町消防団出初式

新春恒例の式典「古座川町消防団出初式」が1月4日、中谷享輔消防団長以下83名の消防団員と古座消防署員が参加し、役場前駐車場で盛大に開催されました。

前田稔三尾川分団長の指揮により式典を行った後、分列



河川敷での放水訓練

行進で近くの河川敷に移動し、団員らが水しぶきを浴びながら一斉放水を披露しました。なお、式典では次の団員が表彰されました。(敬称略)

和歌山県消防協会 東牟婁支部長表彰

- 北 真吾 (高池分団)
- 小柳 進 (高池分団)
- 岡本 輝和 (三尾川分団)

団長表彰

- 橋本 とし子 (高池分団)
- 久保 ぬみこ (高池分団)
- 皿田 玲子 (七川分団)
- 杉本 久美子 (七川分団)
- 松林 茂子 (七川分団)

【総務課】

防火水槽設置

高池上部、池野山、大川、平井の4箇所防火水槽を設置しました。

今回設置した防火水槽は、地震などの災害で、水道管や消火栓が破損した状況でも使用することができる地

下型の耐震性貯水槽(40³m³)です。

現在、町内には今回の4箇所を含めて、貯水槽(40³m³)が29箇所と、簡易な6³m³水槽を26箇所に設置しています。

【総務課】

ふるさとバスが新しくなりました

平成14年から運行しているふるさとバスの車両が新しくなりました。

車両については、座席数も増え、外装は古座川の特産物にちなんだ柚子のキャラクターがデザインされた薄い黄色になっています。

なお、運行時間等は変更ありません。

【総務課】



柚子のキャラクターがデザインされた外装



座席数が増えた車内

携帯電話添野川基地局 サービス開始

平成21年3月に町が設置いたしましたNTTドコモの携帯電話添野川基地局につきまして、関係機関の伝送路整備の遅延によりサービス開始が遅れておりましたが、平成22年1月29日からサービスが開始されました。

なお、松根地区、小川椎平・小川洞尾・山手地区につきましては、平成22年4月のサービス開始を予定しております。

【総務課】



赤十字県民大学 巡回講座開催

1月23日に中央公民館において、平成21年度赤十字県民大学巡回講座が開催され、延べ300人の方が参加されました。

午前中は日本赤十字社和歌山医療センター小西院長の講演「自分の体は自分で守ろう」の他、医師による2つの講演が行われ、午後からは、眼科、耳鼻咽喉科、乳腺科、心臓科の検診が行われました。

【住民福祉課】

道の駅一枚岩前に キイジヨウロウを植栽

12月13日、「道の駅一枚岩」において一枚岩に含まれる鉱物についての野外セミナーが開催されました。

主催は古座川街道やどやの会で、町教育委員会、町観光協会、古座川キイジヨウ

ウロウホトトギス愛好会他が協賛し、セミナー後、参加者で手分けして道の駅向かいの植え込みにキイジヨウロウホトトギスの苗約100本を植栽しました。



100本の苗を植栽 (紀伊民報提供)

今回のセミナーと植栽は、一枚岩についての地質学的理解を深めるとともに、周辺の自然環境についても親しみを持ってもらおうと、愛好会で年度当初から計画し、会員が苗を提供して実現しました。キイジヨウロウホトトギスの苗は冬季地上部が枯れた状態なので、参加者たちは来春の若葉を楽しみに、一株一株丁寧に植栽していました。

【産業振興課】

「早期捕獲が有効」
アライグマ対策講演会

12月22日、中央公民館において鳥獣害防止対策協議会主催のアライグマ対策講演会が開催されました。

講師には田辺市ふるさと自然公園センターの鈴木和男氏をお招きし、アライグマの実態についてお話しいただきました。



かわいい顔して凶暴です

国内のアライグマはもともペットとして飼われていたものが飼育放棄等で野生化したもので、10年ほど前から県内でも捕獲数が急増しています。町内でも、ここ数年で目撃情報が多数寄せられるようになりました。

環境適応能力や繁殖力が

高く、日本には天敵もないので、早期に捕獲しなければ急速に個体数が増加すると懸念されています。農作物被害のみでなく、飼育犬にも感染するジステンパーの媒介、生態系の改変等、アライグマのもたらす影響は深刻です。

現在古座川町では、特定外来生物法にもとづいたアライグマの防除実施計画を策定予定です。アライグマ対策は、捕獲により個体数をなるべく増やさないことが最善策です。

【産業振興課】

アライグマを見かけられた場合はむやみに近づかず、役場産業振興課まで情報をお寄せください。



スイカが大好物のアライグマ

肝機能障害が
身体障害者手帳の交付対象に

4月から新たに肝機能障害が身体障害者手帳の交付対象になります。

2月1日より住民福祉課で申請を受け付けています。申請の際には、身体障害者手帳交付申請書、身体障害者診断書・意見書、写真1枚(縦2.5cm、横3cm)が必要です。
なお、身体障害者診断書・

廃車・名義変更の
手続きをお忘れなく

軽自動車税は4月1日現在の登録所有者にかかります。(4月2日以降に手続きしても、その年度は課税されず)

売却済や、古くなり使えないものでも、廃車や名義変更の手続きをしないと、いつまでも税金がかかります。該当される方は、できるだけ早く手続きをしてください。

【財政課】

必ずチェック
「最低賃金」

意見書を作成する医師は、県で指定されていますので、事前に住民福祉課までご相談ください。

【住民福祉課】

平成21年10月31日から和歌山県最低賃金は時間額674円になりました。最低賃金違反には罰則が設けられています。使用者も労働者も必ず最低賃金をチェックしましょう。

【総務課】



納期限のお知らせ

平成21年度

- 国民健康保険税(第9期)
- 介護保険料(第12期)
- 後期高齢者医療保険料(第9期)

の納期限は**3月31日**です。

※納期限を過ぎると、督促手数料や延滞金が増加する場合があります。

※納付書等を紛失された場合や、口座振替を始めたい場合はお申し出ください。【財政課】

税金の豆知識 その4

町では、住民の皆様にな税金や料金を納めて頂いておられます。これらの税について、よりいっそうの御理解を頂けたらとシリーズでお知らせしています。今回は「固定資産税」です。

固定資産税

固定資産税は、毎年1月1日に土地、家屋、償却資産（これらを総称して「固定資産」といいます）を所有している人が、その固定資産の所在する市町村に納める税金です。

○納税義務者

固定資産税を納める人は、原則としてその固定資産の所有者です。

チャイルドシート購入費の一部を補助

古座川町では少子化対策の一環として、町内の6歳未満の児童が使用するチャイルドシート購入費の一部を補助しています。対象者は児童を養育する者で、補助金の額は1万円を限度と

○固定資産の評価

固定資産の評価は、国が定めた評価基準に基づいて、市町村長が決定した価格をもとに課税標準額を算定します。

この課税標準額が一定の金額に満たない場合には、固定資産税は課税されません。

○税率

税率は1・4%です。

〔課税標準額×税率＝税額〕

○届出

次の場合、必ず届出をしてください。

- ・家屋を新築、増築、改築、取り壊し、売買等異動した場合
- ・土地の現況を変更した場合

【財政課】

し、児童1人につき1回限り交付いたします。（購入価格が1万円未満の場合はその購入金額となります）チャイルドシート購入の際にはぜひご利用ください。申請には領収書が必要となります。

【住民福祉課】

工事が終了しました ご協力ありがとうございました

地区名	路線名	工事種別	主な工事内容	完成年月日
宇筒井地区	町道下露小川線	道路改良(舗装)工事	前年度の拡幅工事箇所を舗装	H21.11.13
立合地区	町道立合峯線	道路改良工事	狭路を拡幅	H21.11.16
平井地区他	町道平井西川線	法面保護工事	落石多発斜面にモルタル吹付	H21.11.18
相瀬地区	町道相瀬線	落石対策工事	落石多発斜面に防護柵を設置	H21.12.7
三尾川地区	町道三尾川小学校前線	路側改修工事	軟弱な路肩を補強	H21.12.17

【建設課】

職員紹介



【荒関ゆうき】

平成21年4月から住民福祉課で保健師として勤務しています。荒関ゆうきです。現在は、乳幼児健診や親子教室、マタニティ教室、予防接種など、主に母子保健を担当しています。保健師として働きはじめて、早くも1年がたとうとしています。まだまだ分からないことがたくさんありますが、多くの住民の方々が、健康で元気な毎日を過ごすことができるよう頑張りたいと思いますので、よろしく願います。



【神田陽司】

平成21年の4月より財政課にて勤務しています。串本町出身の神田陽司です。財政課では主に軽自動車税と庶務業務を担当し、窓口にて原付の登録・廃車の手続きや税関係の証明書の発行などを行っています。勤めはじめてもうすぐ1年がたちますがまだまだ分からないことも多く日々力不足を感じています。一日も早く町民の皆様のためになる仕事ができるよう頑張りますのでよろしく願います。